

令和5年度 IB入試 推薦選抜 試験問題

すべてのIBプログラムでは、IBの学習者として次の目標に向かって努力することが求められます。

- ・ 探究する人 (INQUIRERS)
- ・ 知識のある人 (KNOWLEDGEABLE)
- ・ 考える人 (THINKERS)
- ・ コミュニケーションができる人 (COMMUNICATORS)
- ・ 信念を持つ人 (PRINCIPLED)
- ・ 心を開く人 (OPEN-MINDED)
- ・ 思いやりのある人 (CARING)
- ・ 挑戦する人 (RISK-TAKERS)
- ・ バランスのとれた人 (BALANCED)
- ・ 振り返りができる人 (REFLECTIVE)

国際バカロレア機構は、「振り返りができる人」について、次のように説明しています。

私たちは、世界について、そして自分の考えや経験について、深く考察します。自分自身の学びと成長を促すため、自分の長所と短所を理解するよう努めます。

【問い】

中学校生活において、あなたが取り組んだ活動をひとつ取り上げ、その活動によって明らかになった自分の長所と短所をそれぞれ示しなさい。そして、その活動で明らかになった自分の長所と短所を今後の自分自身の学びと成長にどう活かしていきたいか述べなさい。文字数は600字以内で書きなさい。

【条件】

1. 段落分け（構成）すること。
2. 最低500字以上記述すること。
3. あなたが取り組んだ活動内容、及び自分の長所と短所を明確に書くこと。
4. 長所・短所だと判断した理由や根拠を明確にすること。
5. 構想などはメモとして、解答用紙の余白ではなく別紙のメモ用紙に必ず残すこと。
6. 文字は正しく、採点者が読める形で書くこと。
7. 文章は、常体（だ・である体）で書くこと。